

ぱるつうしん

発行元: 社福) 藤沢育成会 サービスセンターぱる
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成28年6月号

この作品は、鈴木薫さん(ぱるグループホーム入居者さん)が、通所先の一よし介工芸館で作った詩集です。

昨年からおよし介工芸館にアートディレクターが週に1度来るようになり、そこで薫さんが書き溜めた詩を詩集にしていこうという話になりました。

写真も載せたいという思いから、移動支援で出かける時にカメラを持って行くようになりました。

予算内で本の制作ができる会社をアートディレクターが探し、そこから本の形、表紙、紙感など細部まで打ち合わせして、やっと創りあげられた詩集です。

今回出来上がった詩集は自主製作のため、薫さんから直接周りの方に配られたそうです。

薫さんの作詞活動は、さらに広がっています。

平塚市にある「進和学園」の利用者さん・スタッフさんと結成した「とびっきりレインボーズ」という音楽バンドが、薫さんの詩にメロディーを付けた「ありがとう」というオリジナルナンバーを、様々なイベントで歌っています。

YouTubeで「とびっきりレインボーズ ありがとう」と検索すると出てきますので、是非聞いてみてください♪



たくさんの方が
うめを
みにきていた
富士山が
まっしろだった
うめのにおいが
ひろがっていた

薫さんの一番お気に入りの詩です☆

もくじ

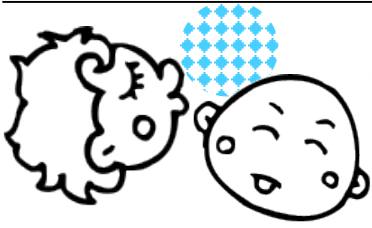
- P2.3 特集
「障害者差別解消法」
- P4 こども支援部署
- P5 ヘルパー部署
- P6 グループホーム部署
- P7 職員投稿
- P8 波乗り所長のおしゃべりタイム



トピックス!

～特集～
「障害者差別解消法」
今年4月に施行された「障害者差別解消法」について解説します♪
正式名称は『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律』といいます。

An illustration of a woman with brown hair and a pink top, looking thoughtful with a question mark above her head. Next to her is a small white bird with a question mark above it.



知っておこう!

2016年4月1日に施行された

しこう

この4月から差別解消法が施行されました。障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを目指しています。

正式名称は『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律』といいます。この法律では「**不当な差別的取扱い**」を禁止し「**合理的配慮の提供**」を求めています。

「不当な差別的取扱いの禁止」

国・都道府県・市町村などの役所や、会社・お店などの事業者が、障害のある人に対して、正当な理由なく、障害を理由として差別することを禁止

「合理的配慮の提供」

障害のある人は、日々の生活の中で色々な障壁(バリア)によって生活しづらい場合や場面があります。役所や会社・お店などに対して、その障壁(バリア)を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が障害のある人から伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応すること(役所ではない事業者に対しては対応に努める事)

この法律で言われている障害者とは、障害者手帳を持っている人だけではありません。身体障害・知的障害・精神障害だけでなく、発達障害も含まれます。その他、心や体のはたらきに障がいがある人で、その障がいや社会の障壁によって、日常生活や社会生活に相当な制限を受けている人すべてが対象となります。

また事業者とは会社やお店などですが、ボランティア活動をするグループも事業者になります。

今までの話を少し整理しましょう。

不当な差別的取扱いは、国の行政機関や地方公共団体等と民間事業者(レストランなどお店や会社)ともに禁止されます。障害を理由に差別的取扱いをいかなる場所でも行なってははいけませんという事です。

合理的配慮については、国の行政機関や地方公共団体等は法的義務ですが、民間事業者は努力義務となっています。市役所など行政機関では、障害のある人がなんらかの障壁(バリア)などによって、困らないように対処・対応をしなければなりません。しかし、レストランやお店・会社などの民間事業者は、障害がある人も利用しやすいように、対処・対応するように努力しなさいという事です。

それでは、そもそも差別とはどのような事をいうのでしょうか？たとえば、、、

- 目の見えない方がレストランに行った際、点字メニューがないからと食事をするのを断られた。
- 車いすの方がお店に入ろうとしたら、お店の中に段差が多いので、段差を上がれないし危険なのでと断られた。
- 何かの申し込みをするときに、漢字で書かれている説明書を読むことが難しい。また、文字を書くことが難しいとのことで断られた。



しょうがいしゃ さべつ かいしょう ほう 障害者差別解消法

このように障害だけを理由に断る、断られる事を差別的扱いといいます。

では、どのように対処・対応をすればよいのでしょうか？

◎点字のメニューがなくても定員さんが口頭でメニューを伝える。

◎段差の部分では、定員さんがお手伝いをする。

◎説明を丁寧に伝える。重要なところを平仮名で書き伝える。ご本人に了解を得て、代わりに名前を書く。

などの対応が考えられます。その他にも、役所などは、案内係りを配置するとか、点字パンフレットを作るとか、タブレットなどを使いわかりやすく説明するなどの配慮が必要です。これらのことを合理的配慮といいます。

しかし、お店や施設等にとって「過度な負担」となることはしなくていいというルールもあります。例えば、、、

○お店が忙しく店員が一人しかいないので、障がいのある方に、丁寧に説明をする時間がない！どうしても対応ができない！！

○お店の中の段差をすべてバリアフリーにする工事をしてもらいたい！

ですから、障害がある方が差別だと感じ、改善を求めても、すべてかなうわけではありません。その時の場面や状況に応じて異なります。お店や会社などは対応が難しい場合、なぜできないのかを丁寧に説明する必要があります。また、ほかの方法がないかを提案をするなど、話し合いをすることが大切です。

障害によって、生活のしづらさや障壁、差別とを感じる場面は人によって異なり、それぞれの理由があります。

お店や会社は、対応ができる場合(内容)とできない場合(内容)があります。

合理的配慮は、障害がある人から不便だとか、何か対応してほしいと意思表示があった場合に求められます。ですから、使いづらさや不便さを感じた時に、それを伝えていくことが必要になります。また障害状況によっては、言葉で表現して伝えることが難しい方もいらっしゃるので、支援者はその代弁をしていくことも大きな役割です。

伝える際は、指摘や不満ではなく、どのようにしてくれたら使いやすいかなど、具体的に建設的な話し合いを行い、この法律の目指すべきところの障害のある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくられていけばよいのかと思います。

ヘルパー部署

★平成27年度 ヘルパー活動実績報告

毎年恒例となっておりますが、前年度一年間のサービス提供実績を報告させて頂きます。

ヘルパー部署の実績は、月によって大きく異なります。内訳を紹介します。

新年度が始まり少し落ち着いた5月は、G.Wも重なり、合計時間数が1400時間を超えました。また、8月は、児童・学がほぼ一カ月夏休み、成人の方もお盆休みなどに長いサービスを利用されたことで、時間数が伸びました。

ヘルパーサービスは、曜日(表はありません)によっても利用者数に差が出ます。

平日は、火曜日と金曜日に利用数が多い傾向があります。逆に、月曜日は比較的用户数が少なくなっています。これは、月曜日がハッピーマンデーの影響で祝日になることが多い為、曜日固定のサービスを希望する方には選ばれにくくなっている事が考えられます。

休日では、日曜に比べ土曜日の利用が多くなっています。余暇として長時間のサービスを利用する方が多いので、お出かけた翌日の日曜日に体を休め、月曜に備えるという利用の仕方をお考えの方がいいのではないのでしょうか。

サービス内容の充実はもちろんですが、利用者さんのニーズに合わせた曜日・時間でのサービス提供が出来る様、努力・工夫していきたいと思えます。

サービス提供時間数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動支援	688.6	826.1	690.7	753.7	818.9	691.2	726.9	773.5	781.7	593.7	594.4	627.4	8566.8
行動援護	546.4	566.6	506.7	545.8	567.1	503.3	507.7	448.8	501.3	444	496.1	603.3	6237.1
居宅介護	12	12.3	13.3	9.3	17.5	7.5	14.5	13	11.3	9	14	13.5	147.2
合計時間	1247	1405	1211	1309	1404	1202	1249	1235	1294	1047	1105	1244	14951.1
時間平均(1日当り)	41.57	45.32	40.36	42.22	45.27	40.07	40.29	41.18	41.75	33.76	38.09	40.14	40.83

サービス提供件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
移動支援	209	249	225	231	229	221	231	235	232	195	194	213	2664
行動援護	184	192	183	182	167	173	177	159	170	149	177	193	2106
居宅介護	5	5	5	2	6	3	6	7	6	4	6	11	66
合計回数	398	446	413	415	402	397	414	401	408	348	377	417	4836
回数平均(1日当り)	13.27	14.39	13.77	13.39	12.97	13.23	13.35	13.37	13.16	11.23	13.00	13.45	13.21

福祉有償運送 イギリスの状況

ヘルパー部署・只熊

先月、福祉有償運送の講習に参加させて頂きました。一般的に日本では福祉有償運送はお金を払い利用者の方が使用されています。

ですが、ロンドンでは利用者の方が病院に行った際に、公共交通機関を使用しての通院が難しいとドクターが判断するとドクターが有償運送の使用許可として出す事で、利用者は無償で利用することが出来る様になっています。これは「非緊急時患者移送」として税金で行われています。

ロンドン市内では他にも「ダイアル・ア・ランド」、「タクシード」、「ボランティア移送」という種類の福祉有償運送があり、ロンドン市内の有償運送の回数は神奈川県1か月の約15倍とされています。内訳としては通院時に「非緊急時患者移送」を利用する方が半分を占めています。

また、先進国のバスは後ろだけ低床になっていてるのではなく、前から後ろまで全てが低床になっており乗り易くなっています。実際に講師の方がイギリスに行った際に、バスに乗ってこられた高齢者の方が毎日市街までバスで出かけている様子もあつたとのことでした。

日本ではバスの乗り降りに時間がかかる事で利用しなくなってしまう方も多いと思います。

こうした先進国のように、バスの乗り降りのしやすさや、福祉有償運送の充実さがもっと進んでいくと良いと感じました。



☆ グループホーム ☆

今年度よりグループホーム部署で常勤Bに上がり、ぱる通信6月号を書くことになりました森田龍士です。

グループホームでは誕生日会をどのように開催しているか、ご紹介します。

4月に誕生日を迎えられた方は、かわせみハイツ1名、黒崎ホーム1名。5月に誕生日を迎えられた方は、黒崎ホーム1名、ハイツレザン2名、かわせみハイツ1名でした。



誕生日の方からのリクエストによって、近くのファミリーレストランや回転ずしで外食をしたり、ホームで好きなメニューを取り入れた食事を提供するなど、お祝いの仕方は様々です。
自分が担当しているハイツレザンでは、今回はピザを注文し、ジュースとケーキも用意しました。
誕生日会では、カラオケを用いて皆さんの好きな曲を歌い楽しめることもありま
す。今回はカラオケは出来ませんでした
が、誕生日を迎えた方は、皆さんからお祝いの言葉をうけて喜ばれていました。

メイン:カツオの土佐づくり (黒崎ホーム 新野尾世話人:4年目)

カツオの土佐づくり *材料*

- カツオ
- みょうが
- 小ネギ
- 大葉
- 新しょうが
- ポン酢

グループホームの愛情クッキング♪

☆アレンジレシピ☆
今回はポン酢を使用しましたが、にんにく醤油をかけても美味しく食べられます。
にんにく醤油の作り方は、生のにんにくを醤油に付け込んでおだけです！

〇カツオの土佐づくり

カツオの柵をグリルで焼く。今回は、脂がのったカツオだったので、フライパンを使用。カツオの表面が白くなるまで焼き、氷水で身を締める。食べやすい大きさに切る。みょうが、小ネギ、大葉、新しょうがをみじん切りにし、カツオにのせる。いりごまとポン酢をかけて出来上がり♪

〇しらすとナスの和え物

しらすを、にんにく・ゴマ油・中華タレで炒め、揚げナスに和えたら出来上がり♪



職員投稿

「火曜日の夜の楽しみ」

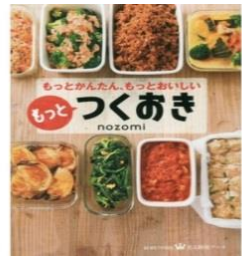
私はテレビや雑誌で見た事を、実践するタイプです。

毎週火曜の夜9時から放送中の、『マツコの知らない世界』が大好きでよく観ているのですが、その番組で紹介された商品をネットで検索して実際に買った物もあるし、また以前『マツコの知らないお弁当の世界』というのがやっていて、ちょうどその頃小5の娘の校外学習が近かったというのがあり、録画して校外学習の当日の早朝、録画した物を観ながらお弁当のおかずを実際に作った事もあります。

あの番組を観て、マツコの毒舌に大笑いしてストレス解消し、残りの水・木・金の仕事を頑張ろうという気持ちになるのですが、その光景を横で見る娘は少々呆れ気味です。すいませんね…。



今回は、グループホーム事務「岩佐さん」と、こども支援部署「浜里さん」からの投稿です。



「つくおき週末まとめて作り置きレシピ」この本を購入してから、週末に料理をすることが楽しみます。

中華料理が得意で作ってましたがお弁当向きではないものが多く、お弁当のおかずについていました。

つくおきの本を見てからお弁当用のおかずを作る幅が増えました。1週間のレシピが乗っており献立を考える必要がなく、助かります。

最近作った物でブロッコリーのピクルスを作ってみました。初めてピクルスを作り感動しています。

作り方の時間短縮方法も載っており、作る手間も省けました。

皆さまも是非つくおきの本を見て下さい。料理が楽しくなります。

各事業所職員によるパネルディスカッション



平成28年度(社福)藤沢育成会 法人全体研修

去る5月7日(土)午後。サービスセンターぱる職員を始め、法人全職員を対象とした研修が行われました。

藤沢駅にほど近い「ミナパーク(藤沢商工会館)」の大会議室に300人を超える育成会職員が集結しました。

研修は2部制で行われ、前半は石川理事長による講義、後半は各事業所の代表者が登壇し、事業の紹介や、仕事に向けての想いを熱く語りました。

(社福)藤沢育成会は、現在8つの事業所・施設を構え、多岐にわたるサービスを提供しているため、同じ法人内でも、他事業所で行っている業務を知らないという事もあります。

サービスセンターぱるにおいては、一つの事業所ではありませんが3事業(部署)が集まり、さらに複数のサービスを提供しています。

支援スキル、経験や情報などを、共有し合い、互いの力を出し合いながら、よりよいサービスの提供を行い、どんな人

でも住みやすい藤沢の街づくりに貢献したいたらと感じています。



石川理事長

今年度ぱるに異動してきて、ふっと想い起こしてみた。

育成会に勤めて何回目の異動だろうか？遠い記憶をほし

くりかえすと、セシリアが開所された平成元年に、新卒20

歳の志賀信道は、この藤沢育成会に生を受けた。

今とは違う時代。障がい福祉の業界は園生と先生と呼ば

れている時代。そんな中、当時のセシリアの職員は、私たち

は先生じゃないよねと、利用者さんとあだ名で呼び合ってい

た。その頃はそれが先駆的だった。

私自身、仕事に行くという感覚がほとんどなく、友達がた

くさんいる場所に遊びに行く感じだった。竹を組んで流し

そうめんをしたりパチンコに行ってみたり。花火を近くで見

たことないだろうと思ひ、花火師の一日従事者資格を取り

セシリアの裏の畑から本物の花火を打ち上げたりと。本気

で楽しみ・笑い、そして怒って泣いた。

「ご家族も先輩たちもよく許してくれたと思う。今の自分

がもし上司でいたら・・・おまえ、面白い事やっているけど、

思いつきでやるなよ。頼むから、もう少し

障害特性とか勉強しろよ」と怒るだろう。

今回は10年後、あおぞらへ異動の巻・・・かも。



♪波乗り所長のおしゃべりタイム♪

ありがとう 감사합니다 カムサ ハムニダ

韓国語の「ありがとう」

○「日本昔話」ビデオテープ

○アンパンマン室内用滑り台

○トーマス木製おもちゃ

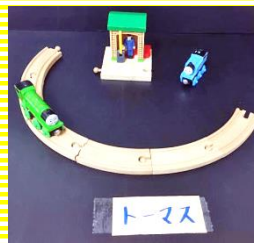
○アンパンマン回転寿司おもちゃ

を、頂きました。ありがとうございます！！

子ども支援部署、ヘルパー部署で、

それぞれ大切に使用

させて頂きます。



《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL:0466-28-0909
藤沢市小塚592 FAX:0466-28-0959

【バスをご利用の場合】

<行きかた1>

藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』

『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>

藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

【徒歩で来所される場合】

藤沢駅北口より徒歩18分

